

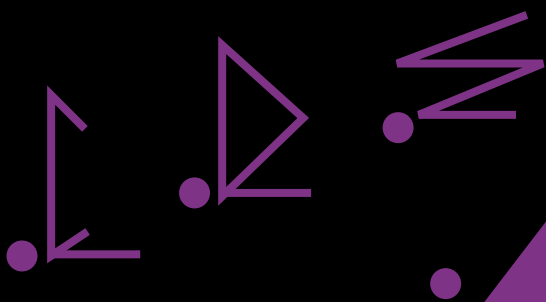
the18th.

# Hokkaido Student's Design Competition

一般社団法人 サッポログラフィックス杯

第18回 北海道学生デザインコンクール

作品集



# 最優秀賞

北海道立札幌高等技術専門学院  
下屋敷 楓 さん

てのまち



## 制作趣意

自分の住んでいる町は誰かの“手”によって作られ、自分の暮らしは誰かの“手”によって支えられていて、自分の“手”もどこかで誰かを支えています。例えば花壇や植え込み、町の中に並ぶ建物も誰かの手によって成り立っています。強くても弱くても手の力というものは大きくて必要不可欠なものということを、手中に架空の街を取めて表現しました。

## 講評

「身の回りのモノは全て誰かの手によってできている」ということがひと目でわかるポスターに仕上がっています。当たり前のように過ごしている世界が、誰かの手によって支えられていることをわかりやすく印象づけるよいポスターだと思います。

# 優秀賞



北海道立札幌高等技術専門学院  
藤原桃香さん

## ●藤原桃香さん

デジタル技術の進歩がどんなに進んでも、その中には人の手があり、その先にも人の手が存在しています。そんなことは知っている。と思いつつも忘れがちなのが今という時代だと思います。



北海道芸術デザイン専門学校  
木幡賢太郎さん

## ●木幡賢太郎さん

ご自身の経験を作品に昇華している点がりアリティに繋がっていると思います。

徹底的にデジタルくさを消す筆文字コピーとイラストレーションが潔く、力強さを表現できています。

# 激励賞



北海道立札幌高等技術専門学院  
森 貴子さん

## ●森貴子さん

ポスターというよりは、科学雑誌の最初のページようになってしまったのがもったいないです。たくさん伝えたいという気持ちをぐっと抑えつつ、お題の「Hand」に特化することで、より今回のテーマに寄り添えたように思います。



北海道芸術デザイン専門学校  
大山愛華さん

## ●大山愛華さん

課題に対し、真摯に検討しながら作られているポスターだと思います。手のぬくもりのありがたさを表現するのに地球を描くのが適切だったのか。という点が少し気になりました。



北海道芸術デザイン専門学校  
梶原大暉さん

## ●梶原大暉さん

手から生まれる創造性を炎として表現する考え方は良かったと思います。モノクロ表現とカラー表現の扱いが中途半端にみえるので、創造の炎とはこういうものだ。くらいのメリハリをつけた方がメッセージ性も強くなりカッコよく仕上がったと思います。

# 応募作品



北海道芸術デザイン専門学校  
石岡 花蓮さん



北海道芸術デザイン専門学校  
堺 光駿さん



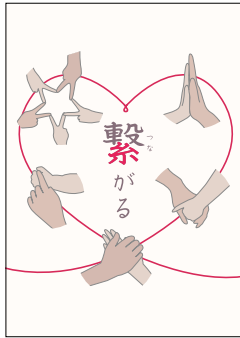
北海道芸術デザイン専門学校  
佐々木妃菜さん



北海道芸術デザイン専門学校  
佐藤 玲菜さん



北海道芸術デザイン専門学校  
中野 花梨さん



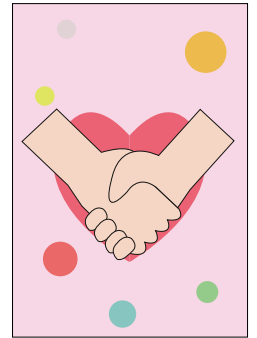
北海道芸術デザイン専門学校  
西田 麻葵さん



北海道芸術デザイン専門学校  
日高 友貴さん



北海道芸術デザイン専門学校  
矢野 七星さん



北海道芸術デザイン専門学校  
山口 文也さん

## 総評

今回のテーマである「Hand」というテーマは難しかったでしょうか。  
例えば、親友に「ありがとう」の一言をどのような手段で伝えるか想像してみてください。

- 直接、言葉で伝えるのか
- 電話で伝えるのか
- LINEで伝えるのか
- 手紙で伝えるのか

感謝の気持ちをカジュアルに伝えるのであればSNSの方がよいかもしれませんし、状況によっては、便箋に書かれた一言に胸をうたれるかもしれません。

同じ「ありがとう」でも、伝え方ひとつで相手の受ける印象は大きく変わるはずです。  
これはSNSが優れている、手紙が優れているという優劣の話ではなく、デジタルだけに偏らない「手」の持つ力をどのように解釈し、表現するか。が今年の最大のテーマだったのですが、表面的な現象に重きをおいた作品が多かったように思います。

想像力を広げ、解釈の幅をどこまで広げることができるか。考えるキッカケとなってもらえると嬉しいです。